

自ら動き、知的探究心を高める!

研究会 紹介

Study group
introduction

RBSで活動が行われている研究会と注目の院内活動を紹介します。

ホスピタリティ研究会

富士スピードウェイ

8月6日(日)に在学生、修了生合わせて7名の参加で静岡県の富士スピードウェイを訪問しました。国内最大規模の自動車レースであるSuper GTレースの観戦や、各種イベントエリア、LEXUS TEAM WedsSport BANDOHのゲストホスピタリティエリアやピットガレージを訪問しました。間近で見るレーシングカーの迫力には圧倒され、チーム関係者のお話では華やかに見えるレース業界の厳しさや奥深さを伺うことができました。

文／15期生代表 山本 垣



横須賀市訪問

当研究会は、隔月でフィールドワークを行っており、9月3日(日)に神奈川県横須賀市を訪問致しました。市役所の奥村様は、横須賀市は2013年度の転出超過数で全国一位となっており、他の地域と同様、地方創生が課題だと仰っていました。そこで、我々は、奥村様先導の下、横須賀市の様々な名所、名産品、観光スポットなどをご案内頂きました。実際にご案内頂くと、横須賀市について新たな発見や様々な魅力に触れることができ、メンバーの中には「引っ越ししたい!」という声もある程度でした。この度は、自治体のホスピタリティ(おもてなしの心)を体感できる良い機会となりました。

文／16期生 野村 邦彦



R|B|S|だ|より

入学して春学期を終えて

「君が大学院に通っても、歌が好きな人がカラオケボックスに通うのと同じで、会社にとつて何のメリットもないんだよ」。10年前、立教大学大学院に通っていた、ある男性(現40代・新聞社勤務)は、上司にそう言わされたそうです。彼は、亀川雅人教授の教え子でした。

私の仕事は、マーケティングライター。時代の

潜在ニーズを本に書いたり、企業との商品開発に活かしたりすべく、一般の方々にも取材させていただきます。冒頭の声も、そのひとつ。私は怒りに震えました。「なんて酷い上司だろう」。そして思いました。「院での勉強が、仕事に役立たないはずがない。いつか自分で、それを証明してみせる!」と。

あれから10年。いまは実感します。社会になってからの勉強がどれほど有意義で楽しいか、得るもののがどれほど大きいか。予想以上にエキサイティングな毎日、仕事との両立も苦に

なりません。ただ、夕食が遅くなるにも関わらず通わせてくれた夫には、本当に頭が下がります。

知識の修得以上に大きいのは、留学生も含めた「人」との出逢いと縁の広がり。知人も私に触発され、来年からこの大学の院生になるとか。彼女にも、私が得た多くの縁をつないであげたいなど今から楽しみです。

文／16期生 佐々木(牛窪)恵



ビジネスデザイン研究会

進学相談会

7月22日(土)、今年も太刀川記念館にて進学相談会が開催されました。行列ができるほど多くの方々にご参加頂き、ビジネスデザイン研究会のメンバーは現役大学院生の相談員としてお手伝いしました。参加者の方々から相談されていた内容では、仕事と勉学の両立を心配されている方が多かったことが印象的でした。一方で、起業や独立を志す留学生や学部生も何人か見受けられビジネススクールの需要が幅広くなっています。RBSでの時間が充実したものになるよう、ビジネスデザイン研究会は活動を続けて参ります。

文／15期生副代表 福澤 雄太



ブランディング研究会

第58回研究会を終えて

ブランディング研究会は月に一度集まり、元RBS特任教授の築瀬先生よりブランドマーケティングの講義をして頂いています。直近ではRBS6期生から16期生、他大学MBAなど多種多様なメンバーが集まりました。講義内容は、前半はリベラルアーツ雑学と題して、ビジネスマンとして必要な教養を学びます。日本のGDP成長率は?労働生産性は?日銀の総資産は?米国景気は?と経済の話から、セブンイレブンや三菱グループ等、大手企業最新動向をレクチャー。後半はブランドマーケティングの講義です。ブランドとは?忘却曲線とは?とブランドの基本をご指導頂いた後はケーススタディに入ります。対象企業の差別化のポイントは?ブランドポートフォリオ提案は?どのようなメディア、プロモーションをどう強弱をつけ活用するか?学生の発言を促しながら先生が答えに導いてくれ、皆が納得したところで講義終了です。

文／16期生事務局 小酒井 卓也

